

役割

東海の水瓶として知られる岩屋ダムは、洪水調節・新規利水・発電の役割を持った多目的ダムです。

洪水調節

大水の時、川の水を調節します。ダム地点の計画洪水流量2,400m³/秒のうち、300m³/秒を放流し、2,100m³/秒をダムに貯め洪水調節をします。

新規利水

農業用水や都市用水(上水道用水・工業用水)を供給します。木曾川右岸と岐阜県中流地区の農地へ農業用水を、愛知、岐阜、三重県各県、名古屋市、八百津町に上水道用水を、愛知県尾張地区、岐阜県中濃地区、三重県北勢地区に工業用水として供給します。



発電

ダムからの水を利用し、馬瀬川第一発電所と第二発電所で合計35万4,400kWの発電をします。(一般家庭で約11万世帯の使用量です。)



独立行政法人 水資源機構 岩屋ダム管理所
〒509-1602 岐阜県下呂市金山町野原6-27
TEL (0576)35-2339 FAX (0576)35-2021
ホームページ <http://www.water.go.jp/chubu/iwaya/>
E-mail JWA_iwaya@water.go.jp
岩屋ダム 検索

岩屋ダム

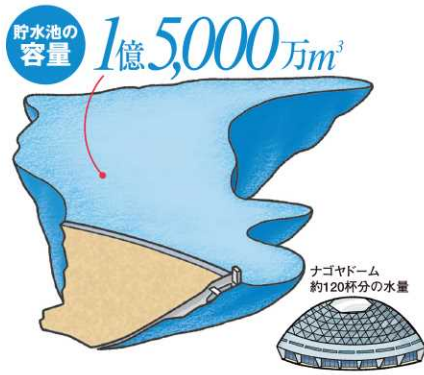
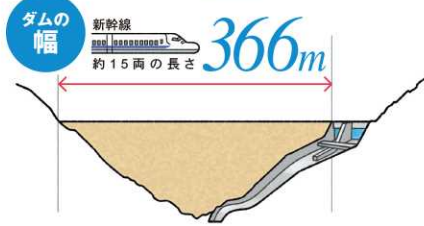
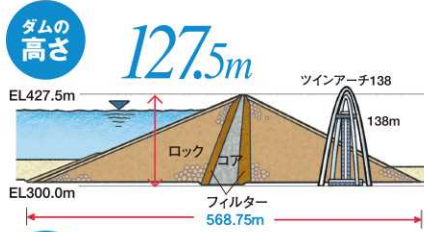
IMAYA DAM



水けささるるから社
独立行政法人
水資源機構
岩屋ダム管理所

大き

岩屋ダムは、飛騨川の上流馬瀬川に昭和52年に完成した多目的のロックフィルダムです。

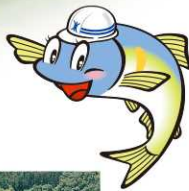


ダム管理

管理業務は、洪水時や通常時の水管理、貯水池の保全、施設の更新や補修などがあります。

管理業務

- 施設の管理
- 利水の管理
- 洪水の調節



揚水式発電

揚水式発電とは、上池(岩屋ダム)と下池(馬瀬川第二ダム)に水を貯め、深夜の電気の需要が減ってきたときに岩屋ダムの発電所を利用して、この深夜電力を使い下池から上池へ水を汲み上げます。そしてこの水を再び発電に利用するものです。



受益地域

岩屋ダムの水は、東海3県(愛知、三重、岐阜)の農業・上水道・工業用水として役立っています。

岐阜県

■水道(2市5町)	■工業(1市2町)	■農業(2市8町)
美濃加茂市	川辺町	関市
可見市	御嵩町	坂祝町
関市	七宗町	富加町
坂祝町	八百津町	
富加町		

三重県

■水道(4市)	■工業(4市)
桑名市	四日市市
鈴鹿市	亀山市
津市	川越町
木曽町	菟野町

愛知県

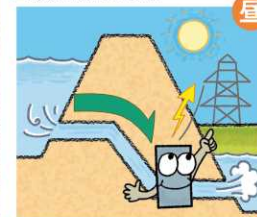
■水道(4市1町1村)	■工業(2市2町)
名古屋市中区	小牧市
名古屋市長区	岩倉市
津島市	清須市
江南市	愛西市
木曽川町	弥富市
春日井市	北名古屋市
	あま市
	蟹江町
	豊山町
	扶桑町
	大治町
	飛鳥村

凡例

直接集水地域	水道用水
間接集水地域	工業用水
洪水氾濫地域	農業用水



■揚水式発電のしくみ



上池(岩屋ダム)に貯まった水を使い、発電をします。



下池(馬瀬川第二ダム)から深夜電力を使い、上池(岩屋ダム)に水を汲み上げます。

岩屋ダム周辺の生きものたち

岩屋ダムのまわりには貴重な自然がたくさん残されています。自然豊かな岩屋ダム周辺に見られる代表的な植物や動物を紹介します。



- モリアオガエル
いつもは森にすむが、繁殖期になると池に集まり、水面上に張り出した木の枝に白い泡に包まれた卵を産む。
- カタクリ
明るい林の斜面に群生する多年草。花をつけるまでに10年ぐらいかかる。ダム湖周辺の陽の射し込む林の下で咲く。
- クマガイソウ
林の中の地面などやや暗い斜面によく群生している。数10株から数100株の純群落を作ることが多い。
- ギョウチョウ
岩屋ダムの近くで日本で最初に発見されました。幼虫は林の下に生えるカンアオイの仲間の植物を食べる。
- クマタカ
森林にすみ、直径が50cm以上あるような広葉樹の大木に巣をつくる。ダム湖の周りを飛ぶ。
- イワナ
川の最も上流にすみ、水生昆虫やカエルなども食べるとうな魚。全長20~30cm。